

わくらんぼ

仏教婦人会連盟
寺院女性会連盟

合同機関紙

発行所:

新潟教区教務所

長岡市与板町

与板 4356

TEL (0258) 72-2120

F (0258) 72-2536

「新潟教区若い女性聞法のつどい」

平成22年9月5日に本願寺新潟別院を会場として、「新潟教区若い女性聞法のつどい」が開催されました。「いただきますつて？」をテーマとし、水上義乗氏（新潟教区教務所長）から講義があり、その後親子で楽しむ料理教室が開かれました。参加者（28名）からの声をお届けいたします。

新潟教区若い女性聞法の集いに参加して

● 元上組 託念寺 吉原美千代

9月5日、本願寺新潟別院にて若い女性聞法のつどいがあり、子どもと参加しました。

水上義乗氏のご講義のあと親子で楽しむ料理教室があり、創作かざり海苔巻き寿司を作りました。見た目は難しそうでしたが講師のやり方を見ながら作り、出来上がりはなかなかのものです。子どもも自分一人で作れ、私より形が良かったです。

普段、手巻き寿司はよく食べますが、海苔巻き寿司は作らず、子どもに「今度家でも作ろうね」と言われました。この会がとても楽しかったそうです。今度またこのような会があったら、親子で参加したいです。

合掌

先日は「新潟教区若い女性聞法のつどい」に親子で参加させて頂きありがとうございました。

小学五年と年長の息子達は、まるで工作遊びを楽しむかのように、花びらを作ったりしていました。出来上がり、包丁を入れてみるときれいなお花が現れ、親子で感嘆の声がもれました。また、味もとても良く、家族にも食べさせてやりたいと思います。土産に持ち帰りました。

家に帰り振り返ると、今日のつどいを計画、準備をし、材料の用意をしてくださった方々への感謝の気持ちが胸を過りました。

夕食時に、私は夫に今日の感想を、息子達は父親に「これボクが作ったんだよ」とニコリ笑顔で報告していました。

どうもありがとうございました。

合掌

● 元上組 明鏡寺 中静晴子



平成22年度仏教婦人幹部研修会報告

元上組 円光寺 蕪沢千津子

ご縁に恵まれて、六月七日二泊三日の研修のため、鹿児島別院へ参りました。全国九十一名の参加で緊張の中で始まりました。講話、講義を受けまして、翌日は現地学習です。

知覧特攻平和会館で若者の出撃前夜の笑顔を見、遺書を読みながら目頭が熱くなりました。若者達の本当の心の内はどうなのか？量り知れません。全てを奪ってしまう戦争はしてはいけません！

かくれ念仏は室町中期頃で、三百年もの弾圧に耐え洞穴に集まり法座を開き、ひたすら念仏を唱えお浄土で仏になる、という信心を持っていたのではないのでしょうか。

差別をする行為は私自身も気付かないうちにしているのではないだろうか？終了して深く考えさせられる研修でした。貴重な体験を得られたことに感謝いたします。

合掌



第 34 回新潟教区仏教婦人大会

報告 主管・巻組仏教婦人会

去る十月三日(日)に、新潟別院にて『第三十四回新潟教区仏教婦人大会』が巻組主管の元に開催されました。各組から大勢の方々に「参加をいただきまして、ありがとうございます」とお陰様で大盛況のうちに無事終了することが出来ましたこと、深く御礼申し上げます。

講師には、一昨年度の総連盟総会で講演をされ、その内容がとても感動的であった都路恵子氏をお迎えし「聴くこと、生きること」のテーマでお話をいただきました。お話の内容は勿論のこと大変素晴らしく、その上さらに容姿端麗で表情豊か。さわやかな言葉と心に訴えかけるお話で、涙する人があちらこちらに…かと思えば「今、付き合っている人はいますか?」との質問に会場は大爆笑。涙あり笑いありで、一躍会場の人気者となられた都路恵子氏でありました。

巻組仏教婦人会では本大会に向けて、一年前から計画的に準備を進めてまいりました。十数回の役員会を開き、大会への取組みについて、講師選出について、役割分担、記念品の採択、前日当日の動きについて…の協議を重ね、併せて講習会をも組み入れ、しんらん音頭・仏教讃歌・重誓偈作法などの練習を行ってまいりました。その甲斐あって、役員の方々がそれぞれの場面で落ちなくしっかりと仕事が出来、十分に役割を果たすことが出来たものと思います。大会終了後、役員の方々の顔には、一つの仕事を成し終えた満足感と解放感で一杯の笑みがこぼれていました。

講師先生からは、皆さんの反応がとても良かったことと、一緒に「歌ったり、踊ったり」と、和やかな雰囲気の中にも一体感があり、とても素晴らしかったとお褒めの言葉を頂きました。(福浄寺 藤由祐子)

御法話を聴聞して

巻組 真浄寺 風間綾子

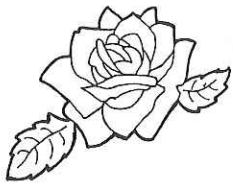
都路先生の御法話「聴くこと、生きること」を聴聞することができた御縁に、これからの自分の人生において素晴らしいお話に感謝しております。

・西本願寺でのおばあさんとの交流
・若くして死ななければならなかったお母さん
また、「自業自得」の言葉の意

味を噛みしめ、これからの人生を心豊かに暮らすことを心掛けていきたいと思いました。そして、自分が亡くなった時に、多くの人に涙を流してもらえようかな人生を歩んで行きたいと思えます。

素晴らしい御法話をして下さった都路先生、本当にありがとうございました。

合掌



《参加者の感懐》

与板組 蓮正寺 小川愛子

「講師、都路恵子氏は若くてとても美しい方でした。「聴くこと、生きること」をテーマに、澄んだよく通るお声で、私達の側まで降りてこれお話しされました。心に残るお話ばかりでした。

泣きながら生まれてくる私に、周りは笑って迎えてくれます。逝く時は、別れが悲しいと泣きながら見送られ、私は「ありがとう、さようなら」と笑って、そして阿弥陀様のお浄土に迎えていただけます。

ですから、此岸に生きている今を、安心して幸せに生きる…。淋しい時は、心のコーヒーカーップに愛情をたっぷり注いでみようと思えました。

長岡組 長永寺 木曾裕美

「皆さんは、ホスピスって言葉を聞いたことありますか?」とにこやかにお話を始められる都路先生。末期がんの若い患者と担当していた看護師。その看護師が「終末期の患者に後悔のない死に方、やり残すことのない生き方を支援して看取ることが出来る施設を作りたい」と彼に伝えたそうです。彼は大変感銘し「僕のあるお金でその施設の窓枠の費用にして下さい」とそのような流れからホスピスが生まれたそうです。先生の話は続きます。おじいさまが亡くなられる間際に「やりたい事はこんななんっては何もできん。勇気を持って立ち向かえや」と言われたこと…。

後悔のない死に方、やり残す事のない人生。微笑みながらのお話心温まりました。



元上組 円光寺 片貝圭子

九月の「お待ち受け法要」に都合で参加出来ず、とても残念でしたので、「婦人大会」に出掛ける事を楽しみにしていました。御講師の都路恵子先生の秋晴れのお天気以上のさわやかな笑顔と元気な声に最後まで聴き入りました。本願寺でのおばあさんとのすばらしい出会いと別れ。念仏に生かされて、強く明るく生き抜いたおばあさんと先生との縁にとっても感動しました。

自分がイライラしていると、周りの人達にもイライラを与え、よりイライラ状態になるので、「あー幸せ！」と感じることを毎日一つずつ実行すると、心が満ち足りて潤い、幸せを引き寄せると聴いて、なるほど！有難いお話と、最後に皆さまと踊った『しんらん音頭』とても幸せな一日でした。 合 掌

三条組 専正寺 広川光子

昨年度より仏僧役員が全員門徒主体の運営となり、巻組主管のもと「第34回仏教婦人大会」が新潟別院にて開催され、大会スローガンが「念仏に生かされて」ご講師は愛知県岡崎市出身の都路恵子先生より大会テーマ「聴くこと、生きること」のご法話を拝聴し、時間の経つのが早く、もう少しお話をお聞きしたいとの思いが残りました。

昼食後はレジメ通りに進み、仏教讃歌指導を受け、お腹の奥から声を出し歌い、続いてしんらん音頭を数回大きな輪になり踊り楽しく汗をかき、この日のご縁を今を元気に生かされていると感謝し、大勢の人の力に助けられ見守られていると帰路につきました。

地藏堂組 勝敬寺 永塚陽子

「どうしたら満足で幸せに死ねますか？」先生のこの問いに強い衝撃を受けました。いつ死が訪れても良いように、いつも幸せであること。後悔しない様に本当にやりたい事を元気な内にやっておくこと。先生はこの様に言われました。終着駅の見えてきた私が生かされている意味を考える時なのだと言った私がかされました。そして、今一瞬一瞬のいのちの輝きがどれほど素晴らしい物であったのか、胸が痛くなるほど愛しい物であったのか、教えていただきました。

私の歩んだ人生が残された人の道になるなら、浄土へ往生するその日まで南無阿弥陀仏のお念仏と共に一杯生きて行きたいと思えます 合 掌

新潟組 光林寺 小山美春

講師に都路恵子先生をお迎えしてすばらしいお話を聴くことが出来ました。看護学校で教鞭を執られ、そして執筆活動、講演活動と多岐にわたり活躍されており、お若いのに経験が豊富で、ご自身の体験談を交えて語りかけるような話術には感動し、いつしか先生の話の中に吸い込まれて、「次はどうなるのだろうか」「その答えはどんな事だろうか」と常時耳と目は先生にくぎ付けでした。

又、最後に「しんらん音頭」を巻組の皆さんの輪の中に入り一緒に踊りました。楽しかったです。このような集いには年々聴聞者の数が減りつつあり、この先仏壇はどうなるのかと案じておりました。今回の大会は出席者が多く運営に当たられました巻組の皆さまのご尽力とご苦勞には感謝申しあげます。

《浄土真宗あれこれ》

お仏壇のお給仕

(麻田克子)

お仏壇は阿弥陀如来さまをご安置するために置くもので、色々なおかざり(荘厳)をして浄土を表しています。また私達の心の依りどころとなり、家庭生活の中心となるものです。

お仏壇の中央にはご本尊、お脇掛けには向かって右側には親鸞聖人のご影、または十字名号(帰命尽十方無碍光如来)、左側には蓮如上人のご影、または九字名号(南無不可思議光如来)をお掛けします。

お仏壇の荘厳は、もとはお釈迦様にお給仕した形を表したものです。色々な解釈はありますが、一般的にはお明しは如来さまの智慧を表し、お花は如来様のお慈悲を表しています。毒のある花や棘のある花、悪臭のある花や造花などはあげません。またお香はお浄土の気高く清らかな香りを表し、誰にでも行き渡る香りで、如来さまのお慈悲を味わうことが出来ます。上卓の華瓶には水を入れ櫛をさしますが、その水はお浄土にある池の不可思議な力を持った水を表します。

お仏飯は毎日お供えし、昼前までにお下げして、如来さまのお恵みとしていただきます。日常は打敷はかけませんが、仏事のときは上卓や前卓にかけます。お仏壇は亡くなった人を供養したり奉つたりするものではないので、お水やお茶は供えません。写真や位牌も入れません。写真はお仏壇の外に置き、位牌も過去帳に記入したら、お寺に処分していただきましょう。

お仏壇の基本的なお飾りの仕方、仏具の名称は「浄土真宗必携」に載っていますが、お仏壇の構造によって少し異なる様ですので、お寺に聞いてみましょう。

各組寺院女性会 今年度の活動

【与板組 寺院女性会】

★4月『総会』 21年度の事業報告、決算報告

22年度の事業計画、予算案審議

★6月『親鸞聖人750回大遠忌与板組お持ち受け法要』

事前(5月)に「宗祖讃仰作法」第三種の練習で作法を学び、当日にはお参りとお手伝い。

★8月『与板組キッズサンガ』

スタッフとしてお手伝い。

★12月『親睦会』 意見交換会を目的として開催。

★予定：『救急処置の勉強会』(日程調整中)

*与板組女性会の活動に大勢の方が参加して下さいと良いのですが、なかなか難しい問題です。

【長岡組 寺院女性会】

★リサイクル活動

9月、組内多くの御寺院より御協力戴き、使用済みローソク段ボール13箱分を古運堂さんを介してアフガニスタンへ送らせて頂きました。その他ベトナムトボルキヤップ回収も随時行っています。

★ボランティア活動

特別養護老人ホーム「まちだ園」にて毎月一回入居者食事介助やタオル・ナイロンたたみ等のお手伝いをしています。また、8月4日長岡組キッズサンガ主催「子どもの集い(寺町ウオークラリー)」の会場提供、そうめん流しのお手伝いにも参加致しました。

★研修活動

新潟県立近代美術館「古寺と仏像展」鑑賞
組内聞法会への参加

【元上組 寺院女性会】

★6月4日 平成22年度総会

二年に一度の研修旅行を総会に合わせ、地元で一泊し、意見交換と懇親会を兼ねて実施した。

★9月26日 元上組親鸞聖人750回大遠忌

お持ち受け法要

他の教化団体とそれぞれの役割の中で参画でき、尊いご縁を共にいただくことが出来た。

また、会係に1名、出勤僧侶に2名の寺院女性を加わったことは、男女共同参画を一步進めることが出来たように思う。

★予定：葬場勤行についての研修会(23年1月か2月)

【三条組 寺院女性会】

★5月29日(土) 11時より三条ロイヤルホテルにて

会員の親睦の昼食会、その後21年度会計報告並びに22年度行事計画について話し合う。

★6月26日(土) 1時30分より大願寺本堂にて、研修会の打合せ会、(講師、テーマ、日程、会場等)

★9月25日(土) 2時~4時まで、徳誓寺本堂にて、組との共催で教区少年連盟会長 旭勲師を講師にお迎えし「キッズサンガ」について熱心にお話しをして頂きました。次回は平成23年2月か3月頃、昼食会兼世話人の引継ぎを開催予定です。

【地藏堂組 寺院女性会】

今年度の活動としましては、平成23年1月中旬に研修会を予定しております。

研修内容と致しましては、念珠修繕指導を地藏堂組勝誓寺衆徒上山善英様を講師にお招きし、取り行う予定です。その後、懇親会を計画致しております。

【新潟組 寺院女性会】

★4月19日 於・光林寺

・昼食会を兼ねた総会の後、与板組隆泉寺上戸聰住職より昨年に引き続きヤスク二問題についてお話を聞きしました。

★9月7日~8日 於・東京

・多忙な日々の中7名が参加して下さり、本願寺築地別院、千鳥ヶ淵を参拝し、昨年より二度に渡ってお話をお聞きした靖国神社・遊就館へも行って頂きました。又、スカイツリーなども見学し、楽しい有意義な一泊旅行となりました。

★12月17日 於・光林寺

・与板組隆泉寺上戸聰住職よりお話を聴く予定です。

【巻組 寺院女性会】

★第一回~第三回研修会

『御文章に学ぶ』(昨年の続き)

講師：巻組 万榮寺住職 丸山文雄師

①4月20日 於・万榮寺 9名参加

②5月26日 於・長厳寺 9名参加

③6月22日 於・徳心寺 8名参加

★第四回研修会(コーラス練習)

『仏教讃歌に学ぶ』

講師：巻組 福浄寺坊守 藤田祐子師

8月31日 於・福浄寺 14名参加

★巻組ビハークラ法話会でのコーラス発表・昼食懇談会

*曲目・流れゆく雲に・生きる・もみじ・ふるさと

・夕やけこやけ・幸せなら手をたたこう

9月2日 於・新潟あそか苑 13名参加

★親睦会 12月上旬予定

感想・意見ございましたら、お寄せください。